

津田沼中央総合病院のサテライトクリニック開設にあたり

一本院との円滑な連携を基盤に、患者さんに寄り添うオーダーメイドの外来診療をめざしますー

このたび津田沼中央総合病院では、来る 2020 年 10 月 1 日にサテライトクリニック（仮称：津田沼ザ・タワークリニック）を開設することになりましたので、お知らせを兼ねて一言ご挨拶申し上げます。

ご存じのように、我が国では少子高齢化がますます進み、2025 年には国民の 4 人に 1 人が後期高齢者（75 歳以上）という超高齢化社会が到来します。それに伴って、入院患者数は増加の一途を辿るとともに入院期間（在院日数）も長期化し、それに影響されて外来診療における重症患者の比率はますます増加し多様化することが懸念されます。

そのような状況下で、津田沼中央総合病院における重要な責務は入院治療であり、それに次いで、救急搬送患者や精密検査を要する重症者を十分に受け入れ可能な外来診療体制でしょう。その体制を確立するためには、これまで行なってきた逆紹介（病状の安定化が得られた患者さんは病院からクリニックへ紹介）をさらに推し進めていくことが肝要であることから、その一端を担うべくサテライトクリニックを併設することに致しました。

申し上げるまでもなく、サテライトクリニックでは軽症患者さんや治療により病状が安定した患者さんの継続治療、そして健康管理および早期発見に欠かせないホームドクターとしての役割を担ってまいります。また、初診患者さんや病状の悪化した患者さんに対しては常に的確な重症度判定に努め、当病院の適切な専門診療科へ速やかに誘導（検査・診療・入院予約）させて頂きますので御安心して御掛り下さい。

津田沼中央総合病院 院長 西田 勝則
津田沼ザ・タワークリニック 院長 大澤 秀文